

みんなのしあわせ

主な内容

- みんなで助けあい・支えあい……………2～3P
- みと社協ニュース……………4～5P
- 会員会費実績表・共同募金・歳末募金実績表…6P
- ご芳志ありがとうございました……………7P
- ボランティアセンターだより……………8P

生活支援体制整備事業の取り組み

腰を掛けて、気に掛けて

イスに座って楽しそうにお話しているお2人。渡里・飯富地区に、3台のイスを設置し、誰でも気軽に座ってお話したり、休憩できます。右の写真は、生活支援体制整備事業の一環のまちイス「…掛けて下さい」プロジェクトでイスを制作している様子です。詳細は2ページから掲載していますので、ご覧ください。



特集

みんなで助けあい・支えあい

—生活支援体制整備事業—

【問い合わせ先】地域福祉課 ☎029-309-5001

地域における助けあい・支えあいとは何でしょう。地域の中で顔の見える関係をつくり相談したり、何気ない声掛けをして助けあったり……。普段考えることがあまりないかもしれないですが、とても大切なことです。

水戸市社協の生活支援体制整備事業では、助けあい・支えあいを目指し、様々な地域の集まりに参加し、課題を共有しながら解決していくまでをサポートしていきます。

ささいなひと言から 始まったイスづくり

今回は、「そつとねつと」でのお話。「そつとねつと」とは、水戸市北部高齢者支援センターを中心に渡里・堀原地区の住民や民生委員、福祉の専門職が集まっ

ワークです。

ある日の会議で「高齢者が外を歩いた時に休めるイスがあるといいね」と話題になり、「それならつくっちゃおう」とひと言。そこから、まちイス「……掛けて下さい」プロジェクトが始まりました。

そつとねつとメンバーの人脈を頼りに、まず材料となる木材を無償で提供いただきました。また、渡里・堀原地区の町内回覧で協力者を募り、DIYが得意な方や以前ペンキ塗りの仕事をされていた方など、腕に覚えのある9名の有志のもと、3台のイス（まちイス）を完成させることができました。

コミュニケーションの

きっかけに

まちイスプロジェクトが始まった目的は「高齢者が



休める場所づくり」でしたが、誰もが気軽に腰を「掛けて」話をして、お互いを気に「掛ける」関係づくりにつながることも期待しています。

今回、イスづくりに協力したみなさんは、特技を活かした社会参加をしながら新たな仲間づくりにつながることができました。

生活支援体制整備事業では、今後もこのような活動を進めていきます。身近な地域で助けあい・支えあう地域づくりを目指してみたいかがですか。

広がる助けあい・支えあいの輪

参加者の声

回覧板でイスづくりのチラシを見て、気軽に参加できるし、地域の人みんなで集まってやることは、「いいことだ!」と思い、参加しました。

完成したイスを多くの方に散歩の途中にでも利用してもらいたい。また、多くの仲間もできて、このような機会があればまたぜひ参加していきたいです。



おそのえ ていじ
小園江 貞次さん



▲作業をしている小園江さん
(左から2番目)

材料提供者の声

私たちの材料は、手つかずの人工林を整備して出てきた木を製材して出来たものです。見向きもされず放置されていた杉が、作る楽しみや使ってもらう楽しみ

のイスに変わったというのを見せていただき大変嬉しく思っています。この様な素晴らしい企画に参加出来た事を光榮に思います。



(一社)Forester's Living
代表理事
い で みつひろ
井出 光弘さん



皆さまより集められた社協会費は、「福祉のまち水戸」の実現のために活用されています。

まちイスはココにあります！



「いきいき交流センター長者山荘」
水戸市渡里町 3201-3



「フロイデ水戸メディカルプラザ」
水戸市堀町 967-1



「(株)ゆりかご 鶴亀ヒルズ」
水戸市藤が原 3-1117-1516

このプロジェクトで地域交流のきっかけになることを願い、イスを設置させていただきました。制作に携わっていただいた方々の新たな繋がり、地域交流のきっかけとなることを期待しています。このような活動を通じて地域貢献という形で、今後も取り組んで参ります。



所長
こ あつ こういち
小坪 浩一さん

まちイス「・・・掛けて下さい」プロジェクトに協力した1番の意味は、「この地域を住みよい街に行きたい」という気持ちがあったからです。このプロジェクトを通じて地域の方と協力し、交流を深め、住みよい街になることが目的です。今後も、このような活動に協力していきたいです。



統括責任者
すず き あきひろ
鈴木 明廣さん

ちょっと腰かける場所が心地よい距離感にあるという素敵な街づくりの第一歩として、とても有意義な取り組みに参加させていただいたと感じています。このイスに人が集い、そこで人がつながり、会話が生まれ、笑顔が生まれる。そんな素敵な場所が事業所の一角にできるだけ、とても嬉しく思います。



代表取締役
わき たけひと
脇 健仁さん

社会参加で貢献できる喜びを

通りを散歩する人が増えています。疲れて歩道の縁石に腰かけて一休み。このような姿をよく見かけました。もし、「ここにイスがあったなら、もっと気楽に座れるだろうか？」が、「まちイスプロジェクト」のきっかけです。「イスづくり」を呼びかけたところ、たった2週間で9名の方が参加してくれました。実際にイス3台をつくりながら、

まだまだ社会に参加し、貢献できる喜びを実感している光景を目にすることができたことが、最大の収穫となりました。

プロジェクトメンバー
(渡里地区民生委員児童委員協議会会長)
あんぞう ひでひこ
安藏 秀彦さん



内原 サンタクロース からのプレゼント

歳末たすけあい
募金が
使われています

社協内原支部は、12月16日（水）、ひとり暮らし高齢者にクリスマスプレゼントをお届けしました。内原小学校の協力のもと、1年生の児童が書いたメッセージカードやマフラーをプレゼントしました。

プレゼントを受け取った方は、マフラーの暖かさに感激するとともに、「メッセージカードを読んで心の中まで温かくなった」とうれしさに目を細めていました。



国
田

初めてのしめ縄作り

歳末たすけあい
募金が
使われています

国田学区子ども会育成連合会は、12月19日（土）、「ふれあい交流会～作ってみよう！しめ縄飾り作り～」を行いました。参加した子どもたちは、「初めてで難しかったけど、よくできた」「きれいにできたのでうれしい」などと素敵なしめ縄飾りに喜びもひとしおでした。

笹島ひろこ会長は「今年は新型コロナの影響で恒例の行事を開催できずにいる中、市民センターの協力もあり初めてしめ縄飾りを試みた。大人も子どももみんなが楽しめたのでよかった」と話していました。

ミニミニ運動会！

一時預かり事業所スマイルキッズは、11月14日（土）・16日（月）スポーツの秋を満喫するため、ミニミニ運動会を実施しました。

換気や消毒をこまめに行いながら、デイサービス（高齢者・障害者）の利用者のみなさんと一緒にたくさんの種目にチャレンジ！

応援の声も一段と力が入りました。



石川 ふれあい昼食会

歳末たすけあい
募金が
使われています

社協石川支部は、12月13日（日）、第29回ふれあい昼食会を行いました。今年は会食を行わず、お弁当を市民センターまで取りに来てもらう形を試みました。

十分に外出できず会えなかった時間が長かったこともあり、「お久しぶりですね！体調はどうですか？」と明るく声をかけあい、「また来年お会いしましょうね」とみなさん笑顔で帰られました。



堀原 心あたたまる年賀状

社協会費が
使われています

社協堀原支部では、毎年、ひとり暮らし高齢者のみなさまへ年賀状を送っています。年賀状は、堀原小学校の高学年の児童のみなさんが心をこめて描きました。

年賀状には可愛いイラストとともに心あたたまるメッセージが添えられています。「なかなか外に出られない状況で息ぐるしいかもしれませんが、体を一番に考え過ぎてください」など、いつも以上にハートフルなメッセージがたくさん綴られていました。



令和2年度 社協会員会費実績表

○各社協支部の事業や地域福祉活動の資金になっています。
(単位：円)

支部名	会費実績額	支部名	会費実績額
三の丸	825,900	寿	925,920
五 軒	825,000	吉 田	939,800
新 荘	747,500	吉 沢	971,000
常 磐	933,900	酒 門	1,038,600
堀 原	713,300	上大野	320,000
浜 田	1,227,800	柳 河	391,500
城 東	1,136,650	渡 里	952,150
千 波	1,515,000	国 田	332,000
見 川	1,016,000	飯 富	416,300
梅が丘	1,585,600	下大野	318,000
石 川	1,060,600	稲荷第一	425,500
赤 塚	306,200	稲荷第二	242,500
河和田	703,300	大 場	262,000
上中妻	656,500	内 原	645,000
双葉台	1,069,200	鯉 淵	634,000
山 根	116,000	妻 里	525,500
緑 岡	1,409,200	事務局	585,000
笠 原	782,500	合 計	26,554,920

ご協力ありがとうございました。 令和3年1月31日現在

令和2年度 水戸市の歳末たすけあい事業実績表

(単位：円)

助 成 先	申請数	助成額
在宅者 ひとり暮らし高齢者世帯	306件	3,060,000
ねたきり、認知症高齢者世帯	3件	30,000
準要保護世帯	36件	360,000
重度障害者（児）世帯	58件	580,000
未就学児のみを養育している 母子父子世帯	6件	60,000
●在宅者援護金助成 計	409件	4,090,000
●歳末地域たすけあい事業助成	42件	1,865,000
助成諸経費		276,560
合 計		6,231,560

～ご協力に感謝申し上げます～

令和2年度

水戸市の共同募金・歳末たすけあい募金実績表

(単位：円)

区 分	地 区	実績額	地 区	実績額
戸 別 募 金 (小学校区毎)	三の丸	706,800	笠 原	859,200
	五 軒	578,672	寿	1,073,080
	新 荘	829,600	吉 田	848,100
	常 磐	1,140,100	吉 沢	1,058,200
	堀 原	767,050	酒 門	1,094,200
	浜 田	705,400	上大野	426,100
	城 東	923,100	柳 河	498,200
	千 波	1,342,800	渡 里	1,011,690
	見 川	964,200	国 田	391,600
	梅が丘	1,207,050	飯 富	506,000
	石 川	1,212,900	下大野	386,400
	赤 塚	366,600	稲荷第一	530,400
	河和田	850,300	稲荷第二	220,600
	上中妻	878,200	大 場	338,900
	双葉台	1,019,550	内 原	882,800
	山 根	163,300	鯉 淵	835,800
	緑 岡	1,618,710	妻 里	720,900
小 計				26,956,502
法人・団体・篤志家募金 (地区民生委員児童委員協議会毎)	中 央(三の丸・五軒・柳河)			964,000
	新 荘			460,000
	常 磐			415,000
	石 川			242,000
	東 部(浜田・城東・上大野)			810,000
	南 部(吉田・吉沢・酒門)			636,000
	緑 岡(緑岡・笠原・寿)			774,000
	見 和(見川・梅が丘)			239,000
	千 波			476,000
	渡 里(渡里・堀原)			445,100
	北 部(国田・飯富)			193,000
	赤 塚(赤塚・河和田・双葉台・山根・上中妻)			553,000
	常 澄(下大野・稲荷第一・稲荷第二・大場)			184,000
	内 原(妻里・内原・鯉淵)			511,396
事務局			680,000	
小 計				7,582,496
・街頭募金				153,236
・イベント募金				81,719
・職域募金				219,942
・学校募金				234,441
・寄付付き商品				2,080
・その他				338,551
小 計				1,029,969
合 計				35,568,967
県共募預かり金 (募金ができる自動販売機からの寄付金など)				204,350
総 合 計				35,773,317

令和3年1月31日現在



赤い羽根共同募金の助成金は、地域福祉の推進に役立っています。

賛助会員・団体会員の皆さまありがとうございます(敬称略・順不同)

お寄せいただいた会費は、地域福祉推進の貴重な財源として活用いたします。今後も会員を増やす努力をまいりますので、よろしくお願いいたします。

賛助会員の皆さま

(一財)茨城県住宅管理センター、ティーエム(株)、飯塚文夫、東京美装興業(株)茨城営業所、(株)田徳、茨城サニット(株)、ハタミ特装(株)、大昭和カーベット(株)、(株)坂場商店、(株)小貫写真館、(有)ロピンス熱工業、橋本電炉工業(株)、水戸地方食糧販売企業組合、アクアテクノ(株)、(有)サインボード・ジュン、遠藤米穀店、ウルノ商事(株)、(福)茨城県社会福祉事業団、(株)晩恒産、(特非)オプティマム、(株)アイデム水戸営業所、(一社)MIJW-水戸発夢を叶えるプロジェクト、(株)水戸アロー、(株)ロングライフ、菊地設備工業(株)、(株)フジタビジネスマシズ、中央みるくセンター、(一社)春風、俣野恵子、茨城寺岡オートドア(株)、(株)電化センター・タカハシ商会、(福)徳泉会、鈴木精肉店、(有)勤協商会、TA・AGENT、水戸ヤクルト販売(株)、(株)エバタコーポレーション、第一熱学建設(株)、(株)光和印刷、(株)ロシナント、いばらきコープ生活協同組合、中央労働金庫水戸支店、総合病院水戸協同病院、(株)アビック、(福)親愛会、小野修一郎税理士事務所、和興自動車(株)、(福)ユアアイ村、茨城県火災共済協同組合、水戸通信工業(株)、新安全警備保障(株)、(株)ニシ産業、(株)トヨタレンタリース茨城、魚三、(有)一心、(特非)ひと・まちなつとわーく、(株)サンアメニティ茨城支社、(有)ワイズビット、自立生活センターCILいろは、水戸プラザホテル(株)伊勢基本社、エース産業(株)、(株)三浦商店、笹沼自動車整備工場、堀江青果(株)、高橋商事(株)、小林紙商事(株)

団体会員の皆さま

(特非)優心会、(福)くれよん、あけぼの学園、(福)清香会 育心園、(福)ひだまり会 障害者自立センターゆきわりそう、(福)緑会、(福)北養会 介護老人保健施設くるみ館、(福)同仁会 内原和敬寮、(福)同仁会 内原深敬寮、(福)豊心の会、(福)尚生会 介護老人福祉施設グリーンハウスみと、(福)光風会、(特非)水戸に精神障害者のくらしを作る会おらい水戸、(医)それいゆ会 べるびー水戸、(福)小川会、(一財)安寿苑、(福)新水会 のぎく保育園、(福)桃李苑会 小吹保育所、(株)ツクイ ツクイ水戸、(福)愛正会 愛正会記念茨城福祉医療センター、(福)愛の会 特別養護老人ホーム双葉陽だまり館、(福)祐徳会、(福)大翔会 つばさ保育園、(福)北友会 特別養護老人ホーム渡里すずらん苑、(福)愛友園、(福)晴芳会、(福)清香会 あゆみ園、(福)地球の子ども会、(一財)水戸市医師会、(福)ひだまり会 障害者自立支援センターつばさ、(福)恒勝会 特別養護老人ホーム ライフピア河和田、(福)勇成会 障害者支援施設ありすの杜、(福)白光福祉会、(福)やまびこの里福祉会、(株)マネジメントセンター、(福)恵和会、(特非)ふくろう、(福)聖光学園、特別養護老人ホーム ライフピア青柳、(福)永寿会 第二若葉園、日本赤十字社茨城県支部乳児院

みなさまのご芳志ありがとうございました

ご寄付は福祉施設等に有効に活用させていただきました。

水戸市社会福祉協議会 令和2年11月～令和3年1月受付分(敬称略・順不同)

寄付金(社会福祉事業に)

林由香里/ナルク水戸/水戸東ロータリークラブ/水戸ライオンズクラブ/水戸友の会/真如苑水戸支部

(令和2年度1月末累計額 968,988円)

使用済み切手・プリペイドカード類・物品等

水戸市母子寡婦福祉会/外岡健夫/混声合唱団コール水戸/服部博/いろいろ端水戸/株カワスミ/岡崎彪志/水戸市保護観察所社会貢献活動係/水戸市市民生活課/水戸市障害福祉課/水戸更生保護女性会/訪問看護ステーション虹/家庭倫理の会水戸市/朗読ボランティア「コスモス」/河和田郵便局/茨城歌人会/みどり幼稚園父母の会/水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会西部支部/草柳茂春/ミュージックベル28°響(ひびき)/一財茨城県薬剤師会検査センター/水戸千波郵便局/市川由里子/園部美喜子/茨城県社会保険労務士会/株富士住建水戸ショールーム/有小島工業所/サークル・点心/水戸市国保年金課/木村朋子(育心園保護者会)/常陽ボランティア倶楽部/隊友会水戸支部/赤塚女性会/レディスピア/株三浦商店/根岸登志子/Cookばーの/後藤謙一/水戸手話を学ぶ会/川上建具店/水戸要約筆記サークル萌/水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会見川支部/たまり場かねた/協同組合ネットいばらき/水戸市聴覚障害者協会/中妻地区土地改良区/水戸ライオンズクラブ/浜田地区女性会/水門町町内会/ときわふれあいでんわの会/須能達男/塙康子/大和ハウス工業株茨城支社/内藤政子/望月総合法律事務所/あおい玩具(株)/内田次男/水戸ホーチキ(株)/前川凌摩/水戸市介護保険課/佐藤元基/佐藤輝子/松崎保元法律事務所/水戸通信工業(株)/昭和建設(株)/張替千代子/株要建設/雑賀大介/石の老舗こしは/株匠建築研究室/関東ビルサービス(株)/池田武男/清水建設株茨城営業所/栗野和子/森田喜久男/齋藤ひさ/小沼真澄/寺門節子/黒澤保夫/多気町茶業組合(株)川原製茶/水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会常澄支部/アートセンタータキタ/川村和雄/中沢池愛護会/城東女性会/シルバーリハビリ体操指導士の会東部支部/柴田弘道/水戸下市郵便局/国際ロータリー第2820地区/水戸ヤクルト販売(株)/堀原地区住民の会/根本喜美江/浜田小学校PTA/水戸市保健推進員城東支部

編集後記

新型コロナウイルス感染症の拡大が始まってから約1年が経過しました。この間、緊急事態宣言や各種感染症対策により、皆さんの生活も大きく変化したことと思います。

先日、普段は会えない親や兄弟と、スマートフォンを通してビデオ通話を楽しみました。顔を見ながらの会話に思わず笑顔になり、何気ない会話でもこんなに元気になれるんだと実感しました。皆さんもぜひお試しください。

先行き不透明な社会状況ですが、皆さんのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。(出沼 大 記)

編集発行

水戸市社会福祉協議会広報紙編集委員会
社会福祉法人水戸市社会福祉協議会
〒311-4141 水戸市赤塚 1-1
(水戸市福祉ボランティア会館内)

TEL 029-309-5001

FAX 029-309-5525

URL <http://www.mito-syakyo.or.jp>

E-mail syakyo@mito-syakyo.or.jp





(シンボルマークと標語)

ボランティアセンター だより

問 合 せ ・ 申 込 み 等

水戸市社会福祉協議会ボランティアセンター
〒311-4141 水戸市赤塚1-1(水戸市福祉ボランティア会館内)
TEL 029-309-1011 FAX 029-309-1139
<http://www.mito-syakyo.or.jp>
月曜日～金曜日 9:30～12:00 13:00～16:30



あたたかい 手と手をつなぐ 奉仕の輪

ボランティアサークル紹介 水戸おもちゃクリニック

水戸おもちゃクリニックは、子どもが遊ぶ大切なおもちゃ(玩具)の修理を行うボランティアサークルです。

おもちゃクリニックには、ボランティアセンター主催による「おもちゃドクター養成講座」を受講し、おもちゃの修理についていろいろな知識とノウハウを学んだ「おもちゃドクター」が13人います。

おもちゃドクターは、お客様から預かった壊れたおもちゃを、講座等で学んだ知識や各々の経験、技術により蘇らせ、再びお客様へお届けいたします。ドクター1人1人が大切なおもちゃを修理し、修理後のお客様の笑顔がやりがいとなっています。

現在はコロナ禍の影響から生活様式も変わり、皆それぞれが大変な状況下にあります。おもちゃクリニックにおいても、活動制限を受けながら、受付での消毒や会場内の換気など感染症対策を行い活動しています。

壊れたおもちゃの相談や修理依頼がある場合は、「水戸おもちゃクリニック」にぜひお越しください。



©日本おもちゃ病院協会

- 活動日 毎月第2・4金曜日、13:30～15:30
- 開催場所 水戸市福祉ボランティア会館
- ※おもちゃの状態により、一部修理できないものもあります。
- ※新型コロナウイルス感染症対策により、活動を休止する場合があります。

「ボランティアコーディネーター」のお仕事って？

ボランティアコーディネーターは、水戸市社会福祉協議会ボランティアセンターに3名在籍し、ボランティアに関する相談や、情報提供等のサポートをしています。

Q1 ボランティアコーディネーターのお仕事って、どんなことをするのですか？

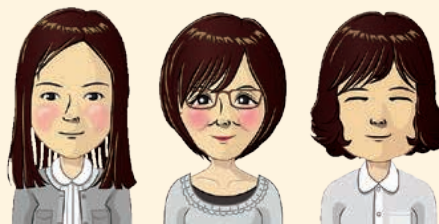
主にボランティアの情報収集や市民の方に情報提供などをして、ボランティアをしたい人とボランティアを必要としている人を繋ぐ役割の仕事です。

Q2 コロナ禍でボランティア活動(依頼等)はできるのですか？

通常時に比べるとボランティアの活動先の制限や活動自粛により相談者の希望に添えない場合もありますが、できる限り希望に添えるような調整をいたします。詳しくは、ボランティアセンターへご相談ください。

Q3 ボランティアコーディネーターの業務で気をつけているところはありますか？

相談の中で、ボランティア活動をしたい方には、「何をしたいのか、どのような活動を希望されているのか」など、ボランティアを依頼したい方には、「何をしたいのか、どのような活動を求めているのか」などを丁寧に聴き、希望に合う調整を心がけています。



ボランティアについて聞きたいことやご相談がある方は、お気軽にボランティアセンターへお問合せください。

水戸市社会福祉協議会ボランティアセンター
●月曜日～金曜日 9:30～16:30(土、日、祝除く)
●TEL029-309-1011・FAX029-309-1139